

大阪労連女性部ニュース NO6

みんなの力で、要求実現！

2012年3月29日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2 国労会館1F
TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

「原発NO！ 憲法がくらしに生きる復興を、

99%の力を合わせて、ティーン・ワークの実現！」

～華やかに要求かけ、100人でオフィス街をパレード！～

3月15日(木)、2012年菜の花行動を行いました。ランチタイム菜の花パレードでは、100名の参加で菜の花やハート形の要求プラカードを掲げ華やかに北浜オフィス街をパレードしました。

午後からは、菜の花行動での行政・マスコミ・女性団体・他労組と申し入れ行動を行い34名が参加しました。最後の集結集会では申し入れ行動の報告等を行い、『継続は力なり』を再確認できた行動と



なりました。



参加者からの感想

- ふつうなら話が聞けないマスコミとも話ができてよかった。毎年の行動なので認知され関係が作られてきていると思う。
- 初参加でしたが、にぎやかできれいでいいと思った。女性だけの取り組みでなく、男性が家事・育児することに対する運動をしてもらってもいいかと思います。今、弁当男子とか流行ってます。
- 行動が定着していると思います。マスコミからも定型的な要望じゃなく、具体的に伝えたいこと訴えたいことを出して欲しいと言われた。
- 意思統一集会の時間が短くて、要望書をじっくり読むことができなかった。

- テレビ局とそこで働く労働組合と両方の話が聞けて勉強になりよかった。
- 小物が春らしくていかにも女性らしいデモだと思います。要請行動には、初めて参加しました。思いっきり話を聞いてもらえました。
- たくさんの方が参加するのは、大変良いことだと思う。ただ、若い方は菜の花行動すら知らないひともある。活動の意味を伝えていかなければと思いました。
- テレビ局の方に定型的な要望ではなく、訴えたいこと問題点を具体的に出して欲しいと言われた。
- マスコミへの要請行動で、「橋下さんはたしかに視聴率が稼げる。メディアとしてはおいしい人物。持ち出し方が非常にうまいので、どうしたら多角的に報道できるか考えている。とにかくメディアに対する使い方がうまいのでのせられないようにしなければと思っている。との意見があった。
- 橋下氏の報道を客観的な立場で報道しても異様なファンがいるのでバッシングがきてやりにくいので応援して欲しいという本音の部分も垣間見た要請でした。



(読売テレビ労組との懇談)

まだまだいろんなご意見や感想があり、要請行動報告など集約し報告集を作成したいと思います。また、6月には労働局・教育委員会など行政との交渉を予定していますのでご参加ください。



監視より門出を祝え

『東京新聞』（2012/3/21【本音のコラム】）

卒業式は誰のためにやるんだろうか。毎年この時期、君が代斉唱に教師が起立したかどうか問題視される。

今年、大阪では口元を「監視」し、歌ったかどうかを調べたという。その場で学校長は、巣立っていく子どもたちのことを思い、祝う気持ちがあったのだろうか。心は起立斉唱に従わない教師の監視でいっぱいだったのではないか。「起立斉唱のルールをつくったのは議会で、私は教育委員会の指示に従っただけ」と言う中原徹校長の答弁には、教育者として子どもや教師、保護者に対する責任感がまったく感じられない。職務命令で人が動くところに創意や関心、感動などが生まれるだろうか。東日本大震災では、とっさの判断で避難を誘導した教師たちの判断で子どもたちは助かった。

いつ何が起きるかわからない今の社会、子どもたちには常に自分で考え、どうするか決断できる力を養っておきたい。どんな判断であっても、自分が決めた事には人は責任が負える。

大阪市議会や学校教育に不満を感じる市民が少なくないから、橋下市長が支持されているのだろう。

だが、自分の意にそわない人間を排除する独裁政治は、いつか必ず関係がないと思っていた私たちの身に振りかかってくる。

手間はかかるが、権力ではなく、大人の良識で日本が良くなる道を選ぼう。（作家 井形慶子）